

ホントの シアワセって？



デートDVを知る
そして考える

ここまで読んで「デートDVなら別れればいだけじゃん」って思った人はいないかな？

でもね、自分がデートDVを受けているって気付くのは難しいんだ。

「お前が怒らせるんだ」って繰り返し言われていると、相手が怒るのは自分が悪いからと思ってしまう。相手が不機嫌にならないようにと、自分の行動を直そうとしてしまうんだ。

それと、DVは「イライラして→暴力が爆発する→やさしくなる」といったサイクルを繰り返すことが多いので、「やさしいときもあるし、いつか変わるんじゃないか」と期待を抱いてしまうこともある。

中には、「逃げたら殺す」とか「別れるなんて言ったら死んでやる」と脅されることも。

また、デートDVを受けていると気付いていても、なかなか人に話せないこともあるよ。

だからね、友だちから相談を受けたら、ありのままを受け入れて、じっくり聞いてあげよう。

デートDVは行うほうが絶対的に悪いんだから「あなたは悪くないよ」と言ってあげよう。

もしかしたら、暴力をふるわれるような理由があるって思うかもしれないけど、暴力容認の考え方はよくない。だって必ず暴力以外に解決の方法があるんだから。

そして、下に書いてある相談機関を紹介してあげてほしい。

悪気なくても言うてはいけない **NG** ワード



「相手の言い分も聞いてみないと・・・」

「あなたにも悪いところがあるからじゃないの？」

「愛されてる証拠だよ」

相談窓口

蕨市民活動推進室

TEL / 048-433-7745

月曜日～金曜日 8:30～17:15

(祝日・年末年始を除く)

女性の心と生き方相談

(フェミニストカウンセラーによる相談)

第1・2・3・4金曜日

13:30～16:30 (1人50分)

予約は市民活動推進室へ

電話相談もできます

(祝日・年末年始を除く)

蕨警察署

TEL / 048-444-0110

※緊急の場合は110番!

埼玉県婦人相談センターDV相談室

(県配偶者暴力相談支援センター)

TEL / 048-863-6060

月曜日～土曜日 9:30～20:30

日曜日・祝日 9:30～17:00

(年末年始を除く)

With Youさいたま

(県男女共同参画推進センター)

TEL / 048-600-3800

月曜日～土曜日 10:00～20:30

(第3木曜日・祝日・年末年始を除く)

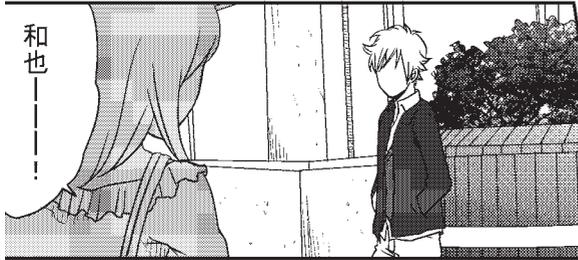
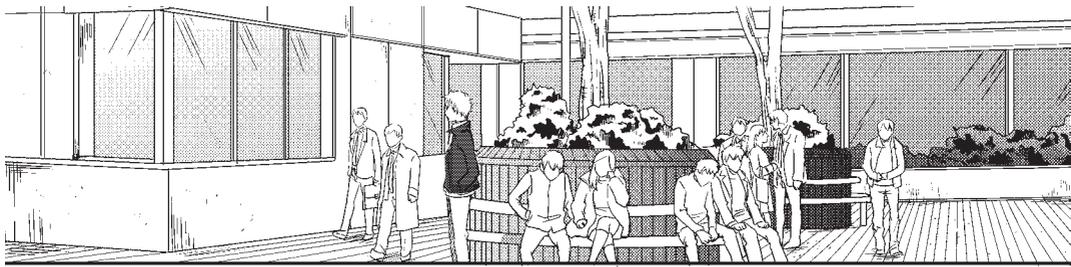
さいたま地方務局

(女性の人権ホットライン)

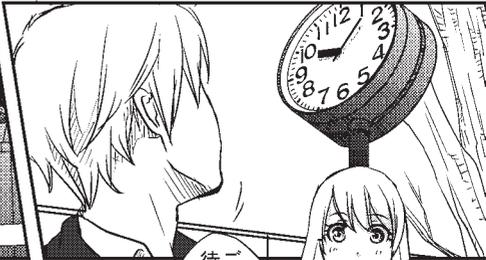
TEL / 0570-070-810

月曜日～金曜日 8:30～17:15

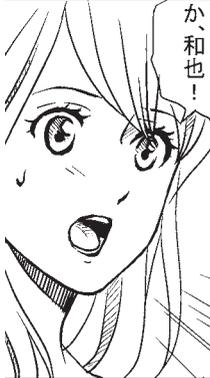
(祝日・年末年始を除く)



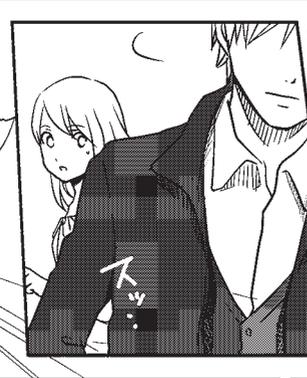
和也……



ごめんなさい
待たせちゃって



か、和也!



スッ



……



お前……何でいつつも遅れてくるんだよ
お前の服なんかどうでもいいんだよ

似合わねえ
ミニスカート
履いてくんな
ねえよ



え……



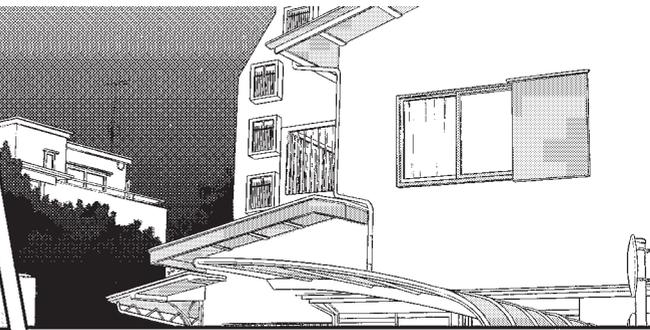
ごめん、何着て「う」か迷って、で電車乗り遅れちゃって……

ねえ、和也、和也聞いてるの? ③

④



玉美と約束が……



明日は



あつ、また和也から……
明日の土曜日、映画観に行こうぜ。
俺、観たい映画あるんだ。
ホラー映画でさ。

あ……



メッセージを受信しました



ごめん、明日は……



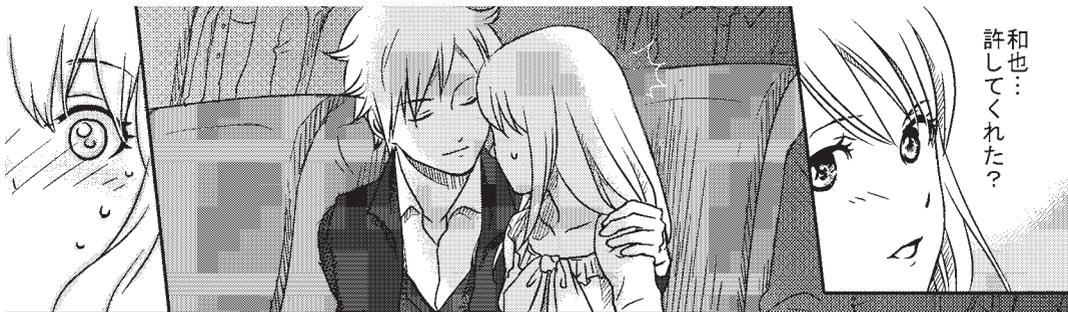
玉美との約束はキヤンセルするよ
ホントごめんね和也



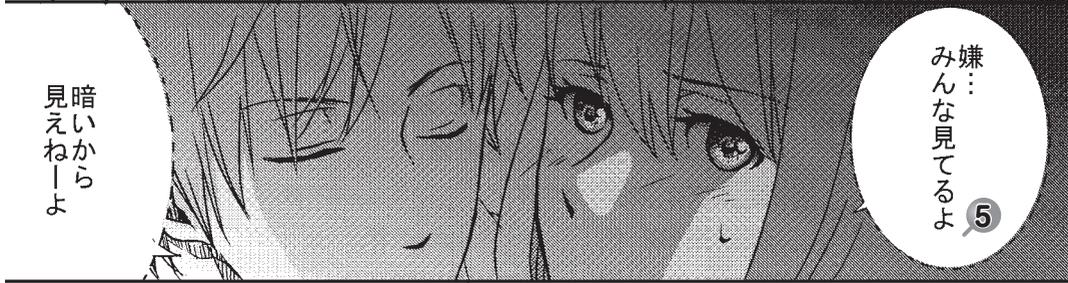
そうだ、バカだアタシ

はあ? 何お前、信じらんねえ。俺たち土日しか会えないの分かって友達と約束したのかよ。バカじゃねえの。もういい

②

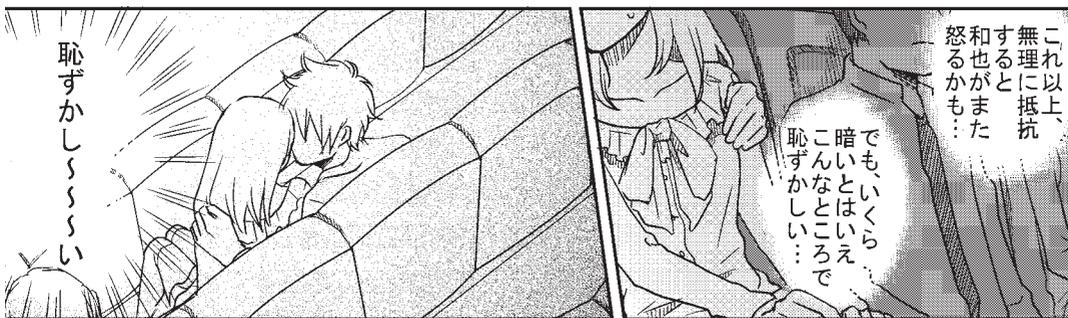


和也：許してくれた？



嫌…みんな見てるよ ⑤

暗いから見えねーよ



これ以上、無理に抵抗すると和也がまた怒るかも！

でもいくら暗いとはいえず、こんなところで恥ずかしい…

恥ずかし〜い



ホラーの名作ってヤツ？

うん…

あ！

やっぱ、あの監督の映画、最高だよな〜



和也のためにおしやれして

さよ…

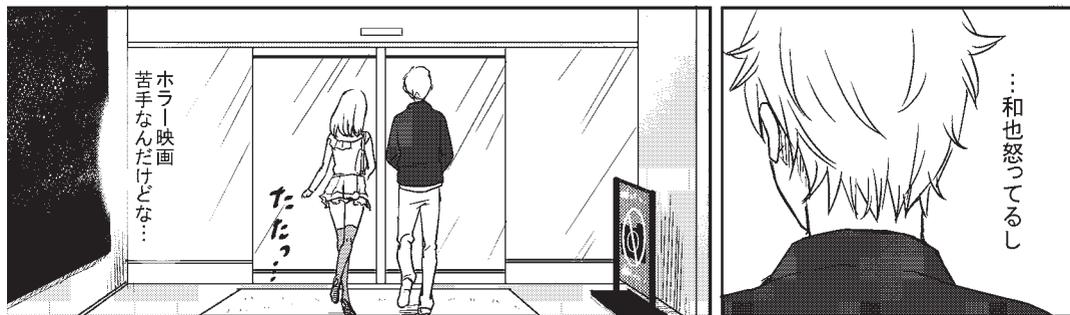
痛っ！



あ、

前から見たかった恋愛映画…

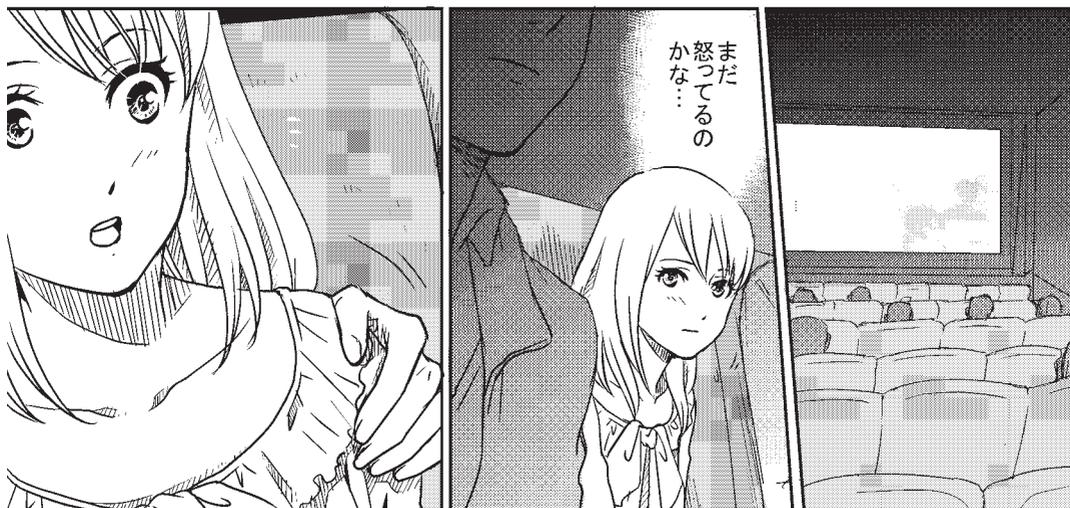
でもこっちが観たいなんて言えないよね



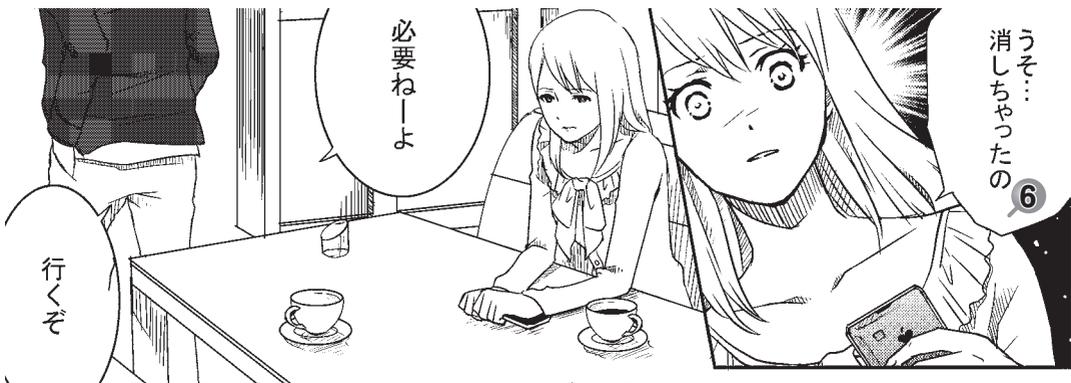
…和也怒ってるし

たた？

ホラー映画 苦手なんだけどな…



まだ怒ってるのかな…



うそ…消しちゃったの

必要ねーよ

行くぞ

6



拓くんからだ！今度、同窓会しようって

拓くんって和也と同じサッカー部だったよね



高校のサッカー部の話はすんなよ…



…



そっか…

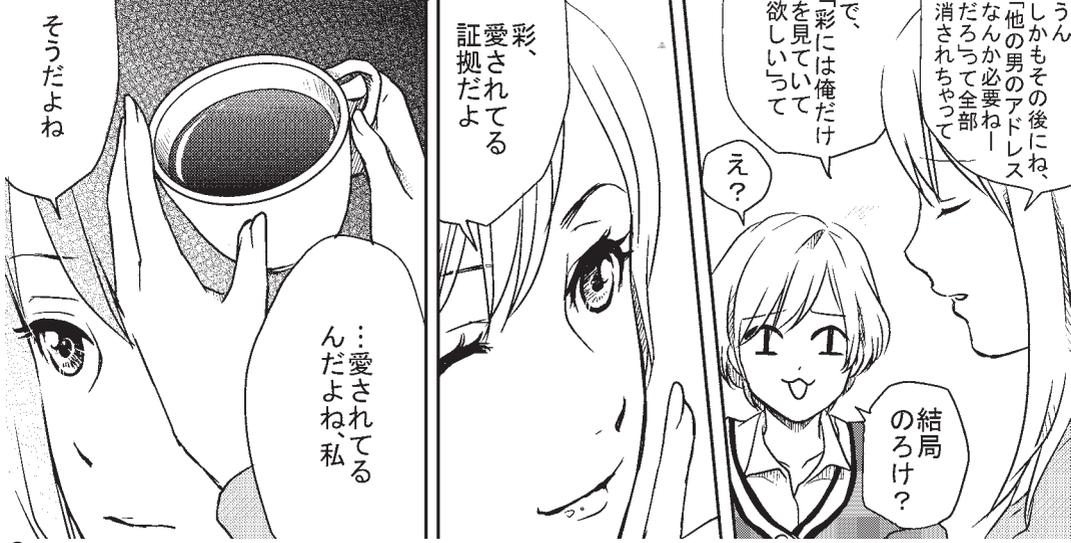
それは散々なデートだったね



あ：そうだと、和也、交通事故でサッカーできなくなっただけで大学の推薦入学も取り消しになって

私、無神経だ…和也に辛いことを思い出させちゃった…

なんで拓が彩のアドレス知ってたよ



彩、愛されてる証拠だよ

…愛されてるんだよね、私

うん、しかもその後ね、「他の男のアドレスなんか必要ねーだろ」って全部消されちゃった

で、「彩には俺だけを見て欲しいって

え？

結局のろけ？

そうだよ



え、あ、大学が一緒で…

ふん…何が「大学が一緒だよ」どうせ浪人中の俺の事なんかバカにしてんだろ

そんなことないっ

貸せよ

ほくワラビー。 デートDVについて 一緒に考えてみよう!



和也と彩の二人を見てどう思った?

彩は憧れた和也君と付き合うことになって喜んでたけど、最後は自分が幸せなのかどうか迷っていたよね。

彩と和也のような関係を**デートDV**と言うよ。

「えっ? DV?」「だって殴られたりしてないじゃん!」って思った人はいるかな。殴る、蹴るといった**身体的な暴力**だけがDVじゃないんだ。バカにしたり脅したりといった**精神的な暴力**

や、嫌がるのに性的な行為をする**性的暴力**などもDVなんだ。

DVは暴力行為そのものが目的じゃなくて、一方的に言うことを聞かせようとする、相手を自分の思い通りにすることが目的。暴力行為はその手段って訳。DVは、支配・被支配の関係になるってこと。彩は和也に支配されていることに気が始めたんじゃないかな?

和也は「彩はオレに従うべきだ」って考えてるところあるよね。

彩もいろんな場面で、自分の気持ちを我慢して和也に合わせてた。

二人とも「女は男に従うもの」っていう考えがあるんじゃないかな?

男はこうあるべき、女はこうあるべきといった固定的な考え方は、

デートDVを助長してしまうことがあるんだ。

それともうひとつ、

和也が嫉妬して束縛したりするのを、玉美は「愛されてる証拠だよ」って言ってたね。

玉美自身もカレシに対して嫉妬して束縛していた。

このような恋愛観も、デートDVを助長させたり、デートDVを気付きにくくしてしまうよ。

マンガに出てくる「デートDV」をチェックしてみよう。(解説)

1

彩が「毎日、何度もメールくれるんだあ」「今何してるって」ってうれしそうにしてたけど、度を越すとまるで「監視」だよ。監視や行動の制限は**精神的な暴力**だよ。

4

彩の胸ぐらをつかむ場面があった。ぎゅっと締め上げられて痛かったよね。これは明らかに**身体的暴力**だよな。

6

彩のところに届いた男子からのメールを消去した上、アドレスまで消しちゃった和也。玉美も彼に対して同じことをしていた。これも**精神的暴力**。

2

和也の彩に対する言葉やメールがきついことがあるよね。「バカじゃねえの」とか「お前の服なんかどうでもいいんだよ。似合わねえミニスカートなんか履いて来んじゃないよ」とか、バカにしたり見下してる感じ。彩はだんだん和也の顔色を伺って行動するようになってしまう。これは、**精神的な暴力**だよ!

3

デートに遅れてきた彩に不機嫌さを表しながら無視して歩き出す。これも**精神的な暴力**のひとつ。

5

映画館の中で、彩が「嫌..」って言ったのにキスをした和也。こういうのだから**性的暴力**になるんだよ。

目指すのは...

お互いを尊重した「対等」な関係

自分の気持ちを大切にすると同時に、相手の気持ちも大切にしよう。

言わなくても分かる関係ではなく、話し合って分かり合える関係になろう。

考えや価値観の違いを認め合える関係になろう。

